



# ファミサポ通信 NO.11



令和4年8月発行

## いの★ファミリー・サポート・センター はっぴい



日頃はファミサポ事業にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

暑い日が続いていますが、みなさまお変わりありませんか？今年の夏は3年振りにコロナの行動制限のない夏となりました。

感染対策に気をつけながらではありましたが、それぞれ思い出に残る夏を過ごされたことと思います。

ご家族みんなが元気に新学期を迎えられることを願っています。

### ファミサポ体験会のご報告

今年度、第1回目の体験会を行いました。

はじめてのことに、おねがい会員さんとTちゃん、まかせて会員さんもドキドキの様子。

最初はなかなかお母さんから離れなかったTちゃんでしたが、まかせて会員さんが絵本を開いて読んでいると楽しくなってきて、次第に夢中になり、「早く次のページをめくって」と言わんばかりに手を差し出すように！その間に、おねがい会員さんはその場を離れて自宅へ帰られました。

今まであまりお子さんと離れたことがなかったおねがい会員さん。自宅で用事をしながらTちゃんのことを心配で心配で、気になって仕方なかったそうです。けれど、せっかくできたひとりの時間、「普段はできない箇所の掃除をすることができた。」と話してくれました。そして、お迎えに来たときに楽しそうに遊んでいるTちゃんを見て、心からホッとされていました。

この体験会をきっかけに、おねがい会員さんには今後いざというときやりフレッシュしたいときなど、上手にファミサポを利用いただければと思います。

また、まかせて会員さんにはこの体験を活かし、次回からの活動も自信を持って行っていただければと思います。

#### ☆おねがい会員さんより「また利用したいです！」

家族がそばにいないことは初めてだったので、人見知りして固まってないか心配でしたが、ご機嫌で遊んでいたようで安心しました。

家族以外の方と過ごすことで普段とは違う刺激もあって良いと思いました。

#### ☆まかせて会員さんより

初回のため緊張しましたが、怪我をさせることもなく無事お預かりすることができてホッとしました。Tちゃんが笑顔を見せてくれたり（特に声を出して笑ってくれたり）、楽しんでいる姿を見ることで私の心が満たされ、私も楽しく過ごすことができました。



ありがとう  
ございました





## レベルアップ講習「大人のためのおはなし会」のご報告



子育ての合間に少しでもゆったりリラックスする時間を提供できれば・・・と思い、いの町立図書館の司書 畑山さんにご協力いただき実施しました。今回2組の親子（大人3名、子ども5名）が参加してくださいました。ありがとうございました！

子どもたちは2名のまかせて会員さんにお預かりしていただき、大人だけの時間の始まりです。

畑山さんおススメのいろんな本を紹介してもらい、時間いっぱい読んでいただきました。普段は子どもたちに読み聞かせをしてあげている参加者のみなさんですが、畑山さんの優しくやわらかな声に満足そうな様子♡途中で畑山さん自身のお子さんとの絵本にまつわるエピソードなども交えながらお話しくださって、楽しくゆったりとした時間が過ごせました。

今回紹介してくださった本を以下に載せていますので、ご興味のある方は書店や図書館で探してみてくださいね。

大人だけの時間が終わると、最後は親子で遊ぶ時間です。わらべうたに合わせてパパママと一緒に遊び、会場中に笑い声が響きわたりました。

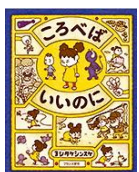
参加くださった会員のみなさん、託児スタッフとしてご協力いただいたまかせて会員さん、ありがとうございました！

畑山さんの  
優しい声に  
癒されました



### 「あさになつたのでまどをあけますよ」 荒井良二／偕成社／2011年

著者が東日本大震災後に東北地方沿岸部の町を繰り返し訪ね、作られた作品です。新しい一日を迎えるために、毎朝窓辺に立ちます。そこから見えるのは、いつもと変わらない風景。どのページからも朝の陽ざしが降り注ぎ、さわやかな気持ちになります。何気ない日々の繰り返しの中にこそある確かな希望、生きることの喜びを描いた本です。とても色鮮やかで、見ているだけでポジティブになります。



### 「ころべばいいのに」 ヨシタケシンスケ／ブロンズ社／2019年

生きてると、嫌な気持ちを抱いたり、苦手な人に向き合えないといけなったりすることもあります。それって自分にはどうしようもない「土砂降りの雨のようなもの」だと思えばいい。誰にだってそんなことがあるし、それってダメなことじゃない。きらいな人がいたって別にいい。。。難しい問題だからこそシンプルに、子どもにわかりやすく描かれた絵本だと、ずっと心に入ってくるかもしれません。



### 「漂流物」 デイヴィッド・ウィーズナー／BL出版／2007年

少年が砂浜に流れ着いた水中カメラを拾います。そこに映っていたのは、想像もつかないような不思議な海の中の世界。文字のない絵本なのに、美しい絵と壮大なスケールで想像力を掻き立ててくれます。カメラを持った子どもから子どもへと引き継がれていく設定も、秘密を共有したようでワクワクします。



### 「今日 (TODAY)」 伊藤比呂美・訳／福音館書店／2013年

小さい子どもを世話していると、バタバタとあっという間に一日が過ぎてしまいます。家事が思うように進まなくてイライラしたり、こんな自分はダメだと落ち込んだり……。でも、これを読めばきっと元気が湧いてくるはず。育児をしているみんなに読んでほしい一冊です。



### 「プーさんの鼻」 俵 万智／河出書房新社／2018年

『生きるとは 手を伸ばすこと 幼子の 指がプーさんの鼻をつかめり』『パンザイの 姿勢で眠りいる吾子よ そうだパンザイ 生まれて万歳』俵さん曰く、「短歌は、私の中から生まれるのではない、私と愛しい人とのあいだに生まれるのだ」そう。その言葉どおり、息子さんへの愛情が詰まった妊娠・出産・子育て、そして恋の短歌集です。

■ そのほかにもこんな本を紹介してくれました。

くだもの 平山 和子／福音館書店／1979 年

いってらっしゃーい いってきまーす 神沢 利子・作、林 明子・絵／福音館書店／1985 年

ぼくはあるいた まっすぐまっすぐ マーガレット・ワイズ・ブラウン・作、坪井 郁美・訳、林 明子・絵／ペンギン社／1984 年

ラチとらいおん マレーク・ベロニカ・作、徳永 康元・訳／福音館書店／1965 年

とべ！ちいさいプロペラき 小風 さち・作、山本 忠義・絵／福音館書店／2000 年



「くだもの」は、私も、子どもたちが小さい頃に読んであげていました。いろんな果物が本当においしそうで、子どもたちと一緒に手を伸ばして食べる真似をしては笑い合ったことを思い出しました。

こんなふうに、絵本は、読んだ時の状況も思い出に残ります。お子さんと読んだ本ならなおのこと、「この場面で必ず〇〇と言ってたなあ」とか、「この場面でよく笑ってたなあ」などなど、一冊の本にたくさんの思い出が詰まっています。

普段は本棚の奥にしまい込んでいる古い絵本を、たまには出してきて読み直すこともリフレッシュになるし、また、子どもたちとのやり取りを思い出することによって、また一段と子どもたちを愛おしく思うことができるのではないのでしょうか。

今回、おはなし会を開催してみて感じたことは、「誰かに読んでもらう本は、予想以上に楽しい」ということです。

また機会があれば企画したいと思います。



## 活 動 報 告

R4.4.1～7.31 の活動についてご報告します。

### ■ 会 員 数 1 4 3 名

おねがい会員 9 8 名

まかせて会員 4 1 名

どっちも会員 4 名

### ■ 活動依頼件数 4 2 件

預 かり 8 件

送迎 & 預かり 3 3 件

送 迎 1 件

こんな利用がありました！

- 平日の朝、小学校や保育園へ行く前のお預かり～登校・登園の付き添い
- 放課後児童クラブ終了後、お迎え～保護者が帰宅するまでお預かり
- 土曜日、保護者が仕事のため、習い事の付き添い～お預かり



今年度は、初めてファミサポを利用される方が多いです。

ほんの少しの時間でもお子さんだけで過ごす…となると、やはり心配で放っておけないのが親心。

たとえ 10 分 20 分でも、誰かがきちんとみていてくれると安心です。

また、そうすることで、仕事や他の用事にも集中して取り組めて、効率が UP するかもしれません。

ご利用（活動）してくださったみなさま、ありがとうございました！





## 利用してくださった方の声を紹介します

＊依頼内容：毎月不定期で土曜日にお仕事が入るため、習い事の付添いやお預かりをしてほしい。  
⇒いつでもサポートできるように3人のまかせて会員とマッチングをし、サポートを行っています。

⇒おねがい会員より

『みなさん本当に良くしてくださり、楽しく過ごさせてもらっています。  
子どものことを気にせず、安心して仕事ができるのでとても助かっています。』

⇒まかせて会員より

『とっても楽しい時間でした！』  
『久しぶりに小さなお子さんを見ることができて可愛かったです。』  
『子どもと過ごすことで、こちらが元気をもらっています。毎回楽しみです。』



ほかにも、まかせて会員さんから  
嬉しいお声が届きました！

＊活動内容：仕事で遅い日に、保育園のお迎えとお預かりをしています。

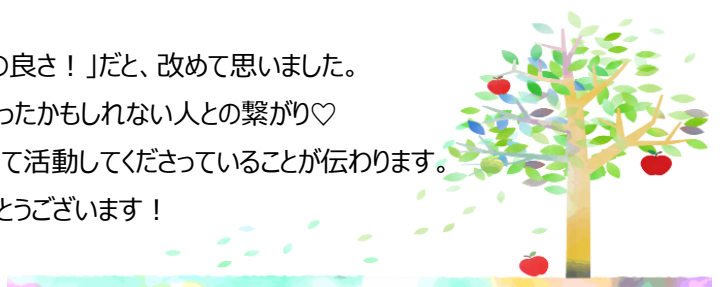
初めて会った事前打ち合わせのときには、まだ1歳になったばかりだったので歩くのもヨチヨチ、  
「うー」「あー」という喃語しか喋れなかったNちゃん。

現在サポートが始まってから1年半。2歳を過ぎて、いろんなことができるようになりました。  
最近では「おばちゃん」と呼んでくれるように！！

**自分の子どもでもない、孫でもない、けれど子どもたちの成長がこんなに近くで見られるなんて、ファミサポの醍醐味です！！**



この話を聞いて、「これがファミサポの良さ！」だと、改めて思いました。  
もしこの事業がなかったら出会わなかったかもしれない人との繋がり♡  
まかせて会員さんも、毎回楽しみにして活動してくださっていることが伝わります。  
会員のみなさま、いつも本当にありがとうございます！





高知県では、若い世代の方々に「安心して『結婚』『妊娠・出産』『子育て』できるような社会を目指して活動している」ということを、いろんな広報媒体を活用しPRしています。

ファミサポも子育て支援のPR対象事業となり、いの町の活動を取り上げていただきました。

ご覧になったみなさまが、「高知県で子育てしたいなあ」と思ってくださいることを願っています。

そして、ファミサポ利用につながれば、さらに嬉しいです♪

## 啓発冊子、リニューアル♪



令和元年度に初めて発行されたこの冊子ですが、このたび新しくリニューアルして発行されました。

今回も、いの町の会員さんにご協力いただき、写真撮影・インタビューに応じていただきました。また、最終頁には県内にいるファミサポ会員さんのお声が載っていますが、いの町の会員さんのお声もいくつか載っています。

(アドバイザーも紹介していただきました。)



## シネアド ver.紹介動画が完成♪

8月12日(金)から4週間、映画が上映される前に流れるCMの中で、ファミサポの紹介動画が15秒間流れています。

モデルはいの町の会員さん! 実際に活動しているところに撮影隊がお邪魔し、まかせて会員さんとお預かりしているAちゃんが楽しく遊んでいる様子を撮らせていただきました。

当日は雨で蒸し暑い日でしたが、両会員さんもAちゃんもニコニコと対応してくださり、とてもありがたかったです。

これは4週間限定ですので、もし映画館に行かれる際には、注意して見てみてください。

また、両会員さんにはインタビューにも応じていただきました。その様子はまた別の媒体で作成されるようですので、出来上がり次第お知らせします。お楽しみに♪

撮影やインタビューにご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!



もっと知ってほしい、ファミサポ！

スムーズに活動していただくために、会員のみなさまには『相互援助活動の手引き』をお渡ししています。  
これには、会員としてのお約束や注意事項などを載せています。いつも利用くださっている方も、そうでない方も、ときどき中身を開いてご確認ください。下記や次ページのQ&Aもご一読くださいね。

### 【送迎の方法】

保育園や小学校への送迎、塾や習い事への送迎などをする場合、その方法は徒歩か自家用車、または公共交通機関をご利用ください。

いの町では、自転車での送迎は危険度が高いため禁止しています。ご注意ください。



### 【お預かり場所】

基本は「まかせて会員の自宅」としていますが、会員同士の合意があれば「おねがい会員の自宅」や公共施設などでも可能です。(例：公民館、ぐりぐらひろば、すこやかセンター など)

### 【利用料助成制度】

おねがい会員さんが、●ひとり親家庭 ●市町村民税非課税世帯 ●生活保護世帯 ●ダブルケア負担の世帯 ●障害児・多胎児のいる世帯 のいずれかに該当するときは、この制度を利用することができます。※該当する方は申請が必要です。詳細はお問合せください。

### 【事前打ち合わせ（顔合わせ）】

初めてお子さんを預ける（預かる）前には、必ず『事前打ち合わせ（顔合わせ）』を行います。

どんなお子さんなのか、どんな方が預かってくれるのか、最初はお互いに不安だと思うので、アドバイザーも同席のうえ、当日のサポートについてじっくりお話をします。

お互いに納得をしてからサポートに入るので安心です。



## 【保育サービス講習会のご案内】

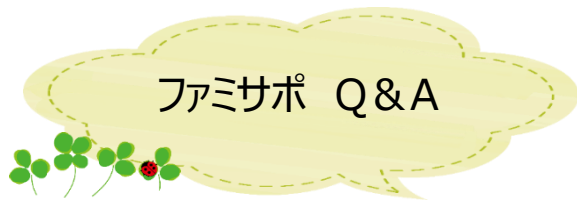
9月28日（水）・29日（木）・30日（金）の3日間、  
「こうちファミリー・サポート・センター」で開催されます！

初めての方はもちろん、もう一度学びなおしたい方や、おねがい会員さんも受講可能です。

(内容は、子どもに関することばかりなので、都合が合えばパパやママ、おじいちゃんおばあちゃんもぜひどうぞ♡)

ご希望の方は、いの町ファミサポまでご連絡ください。→TEL：088（893）3810

なお、「高知市まで行くのはちょっと…」という方は、すこやかセンター伊野内で、オンラインで受講することもできますので、遠慮なくご相談ください。



## ファミサポ Q&A

よくあるお問い合わせに  
お答えします。



★体調がすぐれないので、家に来て子どもたちをみていてほしい。

★子育てのことで相談したり、話を聞いてもらってもいい？

大丈夫です。ファミサポは、保護者と同じ場所でお子さんを見守ることも活動のひとつです。  
その中で、育児に関してご相談をすることは活動の範囲内です。

★依頼すると、必ずみてくれるの？当日、急に依頼しても大丈夫？

★依頼するときは、どれくらい前に依頼すればいいの？

依頼すると必ずみてくれるか・・・という、それはお約束できません。まかせて会員さんの予定もありますので、余裕を持ってご依頼ください。また、初めての依頼については事前打ち合わせ（顔合わせ）もありますので、できれば2週間前までにご連絡いただければと思います。

★預かってくれるのはどんな人？

★知らない人にいきなり預けるのは勇気がいるし、不安だわ。

まかせて会員さんは年齢や性別・子育て経験など様々ですが、子どもが好きで子育てのお手伝いをしたいと思っている方々です。全員登録時にお子さんに関する基本研修を受講しています。  
実際にサポートをする前には必ず「事前打ち合わせ（顔合わせ）」を行い、お互いに納得したうえでサポートに入りますのでご安心ください。

★利用料金が高いように思うんだけど・・・

大切なお子さんのお預かりですし、この活動は短時間のご利用を想定しているので、このような金額に設定しています。また、世帯の状況によっては、利用料半額助成を受けることができます。  
（前ページ参照）

このほか、何かご質問があればお気軽にお問い合わせください。



～ファミサポの活動は「相互援助活動」です～

今なお続く新型コロナウイルス感染症まん延状況の中、こうしてファミサポ事業が続けられているのはみなさまのご協力のおかげです。

ただし、活動をする際に少しでも不安を感じたり、迷ったりする場合は、お互いにお断りすることもできます。「もう依頼をしてしまったから」や「引き受けてしまったから」といって無理に活動をすることはありません。気になる場合は一度ご相談ください。





まかせて会員のみなさまへ

『救命救急講習』は5年に1回の受講が義務付けられています。

会員登録をするときに受講していただきましたが、それ以降、一度も受講していない方はご連絡ください。センターで取りまとめをして、随時受講できるように調整させていただきます。

救急法や AED の使い方は、繰り返し学ぶことによってしっかりと知識が身につきます。

ファミサポの活動のためだけではなく、みなさまの日常生活でも役立つものですので、ぜひ受講いただきますようご理解ご協力をお願いします。

119番



～会員のみなさまへ、センターからのお願い～

●登録内容に変更があった場合は、ご連絡ください。

会員登録されたときと状況が変わっている方もいらっしゃると思います。ご連絡先やご住所が変わった方はお早めにセンターまでお知らせください。（ときどきセンターに郵便物が返ってくる場合があります。）

その他、「家族が増えました」「援助活動できる曜日が変更になりました」「子どもが大きくなったので、'おねがい会員'から'まかせて会員'へ変更したいです」などもお知らせください。

●活動が決まったら、必ずセンターへ連絡してください。

まかせて会員さんに直接依頼をして、終わりにしていませんか？センターに連絡のない活動は補償保険が適用されませんので、まかせて会員さんに引き受けてもらったらセンターにもご連絡ください。

●ファミサポへのご意見やご要望をお聞かせください。

「もっと〇〇だったらいいのに・・・」や「こんな理由で頼んでいいの？」「こんな講習会をしてほしい！」など、みなさまのお声をお聞かせください。ご連絡は FAX やメール・LINE 等をお願いします。

○FAX : 088(893)1101    ○Mail : famisapo@town.ino.lg.jp    ○LINE ID : famisapo520100



いの★ファミリー・サポート・センター

はっぴい

〒781-2110 吾川郡いの町1400番地

すこやかセンター伊野内 ほけん福祉課

TEL : 080-2982-8108 (ファミサポ専用)

088-893-3810 (ほけん福祉課)

Mail : famisapo@town.ino.lg.jp